

交換留学(派遣) 近況報告書

あなたの情報(本報告書を閲覧するには、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	エセックス大学
留学先での所属学部・研究科:	社会科学部
留学先での在籍身分:	交換留学生
留学期間:	2019年 09月 29日～ 2020年 6月 29日
神戸大学での所属学部/研究科:	法学部
学年(出発時):	3回生
本報告書記入日:	2019/11/8



1. 出発前について		
1-1	交換留学以前に海外留学の経験はありますか。 「はい」の場合、留学先及び留学期間を記入ください。	いいえ
1-2	このプログラムを最初にどのように知りましたか。 その他を選択した場合、記入してください。	神戸大学のホームページ
1-3	このプログラムに参加した動機を教えてください。 学術的な目的(研究を深めるなど)	最もよく当てはまるものから順に1~4まで順位をつけてください。(1:最も強い動機)
	語学力の向上	2
	プログラムの時期がちょうど良い	
	プログラムの長さがちょうど良い	
	かかる費用がちょうど良い	
	地理的な条件が良い	
	将来のキャリアのため(就職に役立つなど)	4
	家族のバックグラウンドと関係がある	
1-4	出発前にどのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば記入してください。	KUPESプログラムを通して
1-5	VISAについて	
	VISAの種類:	Tier4 学生ビザ
	申請先:	イギリス
	必要日数:	9か月
	VISA取得にかかった費用:	86832円
	VISA申請のために求められた書類:	パスポート CAS番号
その他、VISA申請の際のトラブルや、注意すべき点があれば記入してください。		
1-6	出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用	なし
1-7	どのような種類の保険に加入したかを教えてください。 また、現地で加入した保険があれば記入ください。	付帯海学 ビザ申請の際に入った保険
1-8	その他に必要なだった手続き、方法、料金等	

2. 留学先到着後の手続きについて		
2-1	到着時について	
	利用旅行会社(航空券の手配をした会社):	JAL
	到着空港名:	ヒースロー空港
	空港到着時間:	15時30分
	到着地からの移動手段:	大学手配の出迎え
	移動の所要時間・料金:	2時間 約5000円
	到着地からの移動で注意する点があれば記入ください。	
2-2	住居について	
	住居のタイプ:	大学寮
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居(寮、アパート)の名前:	
	部屋の種類:	一人部屋
	その他を選択した場合、記入してください。	
	ルームメイト:	
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居の探し方:	
	その他を選択した場合、記入してください。	
	大学までの通学時間・手段:	
	住居の周りの環境はどうか。	静か
	毎日の食事はどうしていますか。	自炊
	住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。	特にありませんでした。
2-3	留学生向けオリエンテーションについて	
	留学生向けオリエンテーションの有無について:	有り
	参加義務について	必須
	参加費用:	無料
	有料の場合、金額:	
	オリエンテーションの内容を記入してください。	説明会 歓迎パーティ 健康調査 履修登録 学校への登録
2-4	その他、渡航してから必要な手続きについて	
	現地で滞在許可申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。	
	その他、現地到着後にした手続き(健康診断、予防接種等)があれば、方法、料金等を記入してください。	BRPの取得(校内で受け取る。無料。)

3. 語学力向上のためのコースについて		
3-1	語学力向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学(語学学校)名、コース名、料金、期間等を記入してください。	してません。

4. 大学の授業について		
4-1	履修登録について	
	履修登録の時期:	出発後
	履修登録の方法:	その他
	その他を選択した場合、記入してください。	レジストレーションイベントへの参加
	登録時に留学生として優先・配慮はありましたか。	無し
	優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。	
	希望通りの授業が履修できましたか。	はい
	希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。	
4-2	現在までに履修している授業について記入してください。	クリックで別シートへ
4-3	一週間のスケジュール(授業時間、課外活動等、毎日の生活)を記入してください。	クリックで別シートへ

5. 現在までの感想を自由に記入してください。(800字～)

留学してからまだそれほど経っていませんが、現地の生活には大分慣れてきています。イギリスは物価が高く外食をするとお金がかかるので、毎日朝、昼、晩と自炊をして過ごしています。日本にいるときは自炊の経験はなかったのですが、インターネット等を活用して頑張っております。このように私のような日本では実家通いだっただ人には自分で生活していく術を身につけられるのも留学生活の良いところなのだと気が付きました。

さて、肝心の学校生活の方は、毎日課題との戦いでなかなか大変です。特にリーディングの量は日本の授業とは比にならないほどで、毎週100ページ以上読んでいます。英語の文献なので時間がかかるしもう嫌になるのがほとんどです。授業は同じ科目でもレクチャーとクラスに分かれる授業がほとんどでレクチャー、クラスの2本立てで進んでいきます。レクチャーは日本と変わりませんが、クラスは少人数ということもあり、発言の回数も増えるため、より活発な授業になっています。やはり現地の学生に交じりディスカッションをするのはついていくのがやっとなで自分の英語力のなさを痛感します。この環境に慣れることができるのか今からとても不安ですが、なんとかやっとうと思ひます。

授業以外の時間は近くの町の道場で空手をしたり、余裕があるときに旅行をしたりしています。空手は小さな子どもから大人まで様々な人と交流できるのでとても楽しくやっています。旅行はイギリス国内を中心に様々な場所を回っています。これまではロンドン、ケンブリッジ、ストーンヘンジ、バースに行ってきました。イギリス内でもそれぞれの場所にそれぞれの特徴があり、とても興味深いです。また大学からロンドンまでは約1時間ほどで行くことができ、アーティストのライブ等様々なイベントに参加できるので、そのような趣味を持つ自分にはとても良い環境だと思っています。

留学してから現在まで大変なことも多いですが、その分楽しみを増やしてこれから頑張っていこうと思ひます。

4-2 現在までに履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数/週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	Introduction to IR	Alexandra Hennessy	2時間	15	英語	200人ほど	テスト40% レポート60%
2	International Economic Development	Martin Steinwand	2時間	15	英語	60人ほど	テスト40% レポート40% プレゼン20%
3	Political Development in Sub-Saharan Africa	Florian G. Kern	2時間	15	英語	60人ほど	テスト40% レポート40% プレゼン20%
4	IR: Theory and Approach	Nils-Christian Bormann	2時間	15	英語	150人ほど	テスト50% レポート50%
5							
6							

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

レクチャーとクラスに分かれている授業があり、レクチャーは大勢、クラスは少人数。成績評価は基本テスト、レポート、プレゼンの取り組みで決まる。現地学生は皆真剣に取り組んでいる。

4-3 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
8:00		授業12時		授業9時	授業11時		
9:00		から14時		から10時	から13時		
10:00		空手17時		13時から			
11:00		半から18		16時 空			
12:00		時半		手20時			
13:00				から21時			
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							